



平成29年12月13日
海上保安庁

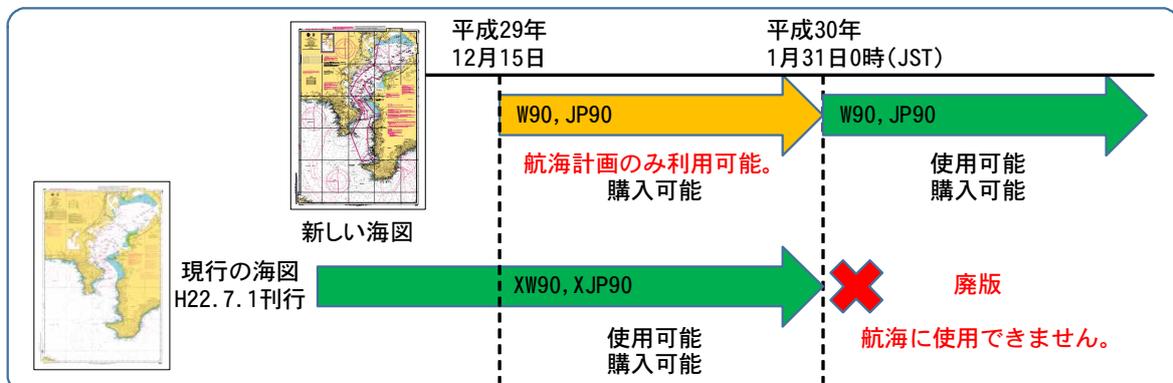
新ルール記載、海図「東京湾」を発行します。 ～日本初のXチャート方式による事前発行～

海上保安庁は、平成29年12月15日に、来年から東京湾で適用される新しい船舶交通ルールを記載した海図「東京湾」W90とJP90を事前に発行します。

平成30年1月31日から東京湾の情報の聴取義務区域が拡大され、新たに設定される指定海域への入域時には船名などを通報する制度等が設けられる※ことから、海上保安庁は、1月30日まで有効な現行の海図のほかに、関係法令施行後のルールを記載した新しい海図「東京湾」W90と海図「TOKYO WAN」JP90（英語版海図）を事前発行します。

この新しい海図は施行後のルールに基づく航海計画を立てるための、また、施行日から直ちに使用するための海図です。一方、現行の海図は、実際に東京湾を航海する場合は、施行前の1月30日までは使い続ける必要があります。このため現行の海図と新しい海図を識別するために、現行の海図には、海図番号の前にX印をつけて、それぞれXW90、XJP90（Xチャート）として使用することができますが、31日からは航海に使用できません。

近年、国際海峡等でXチャート方式による事前発行の事例がありますが、我が国では今回大きな制度変更のある東京湾で、この方式を初めて採用します。



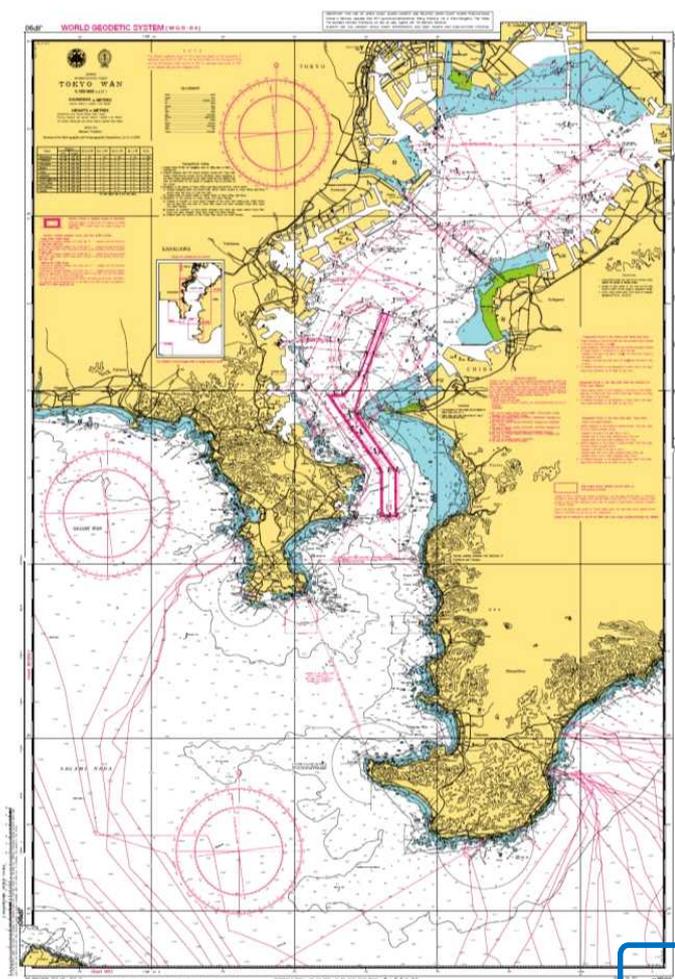
※「海上交通安全法等の一部を改正する法律」（平成28年法律第42号）等

海図「東京湾」の事前発行

○現行の海図

1月30日まで航海に使用

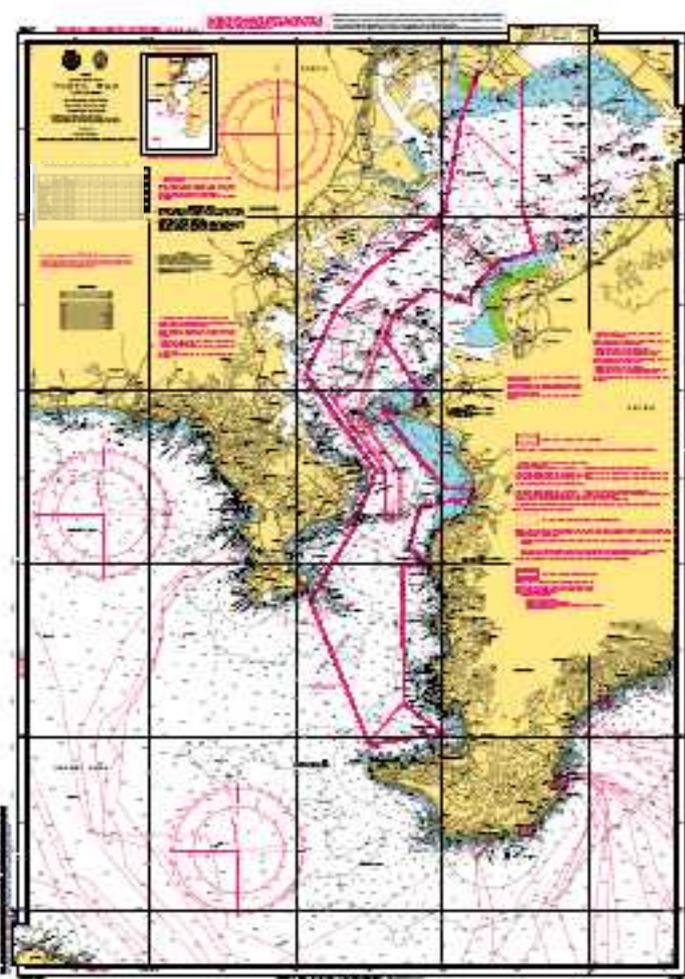
1月31日廃版



○新しい海図

1月30日まで航海計画に利用可能

1月31日から航海に使用



現行の海図への措置

X(エックス)を付与

XW90
XJP90

新しい海図

1月31日から有効な次の情報を掲載

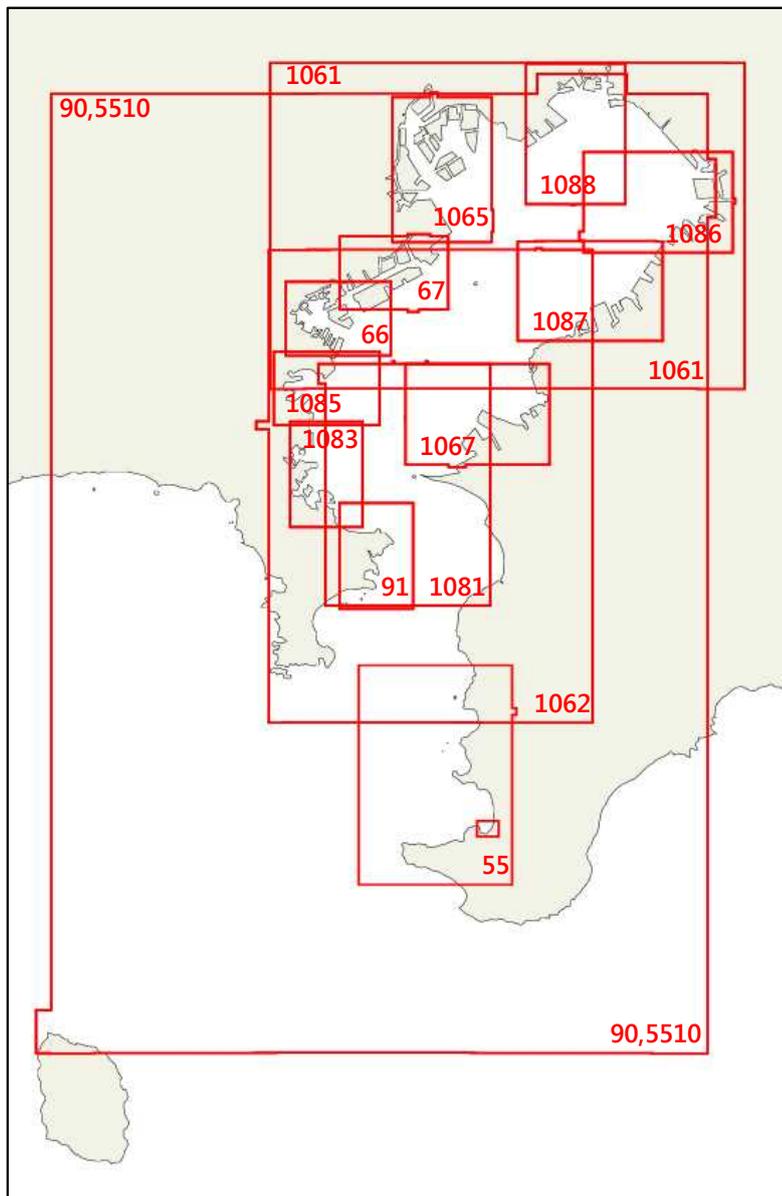
- ・情報の聴取義務区域を拡大
- ・入域通報(指定海域)を記載
- ・非常災害時の安全措置を記載

※現行の海図は1月30日まで
海図番号にXを付して注文してください。

※新しい海図は12月15日から
海図販売所で購入できます。

【平成30年1月31日の施行に伴い改版される海図】

図番号	図名	縮尺1:
W 55	館山湾及付近	23,000
W 66	京浜港横浜	11,000
JP 66	KEIHIN KO YOKOHAMA	11,000
W 67	京浜港川崎	11,000
JP 67	KEIHIN KO KAWASAKI	11,000
W 90	東京湾	100,000
JP 90	TOKYO WAN	100,000
W 91	横須賀港浦賀及久里浜	11,000
JP 91	YOKOSUKA KO URAGA AND KURIHAMA	11,000
W1061	東京湾北部	50,000
JP1061	NORTHERN PART OF TOKYO WAN	50,000
W1062	東京湾中部	50,000
JP1062	MIDDLE PART OF TOKYO WAN	50,000
W1065	京浜港東京	15,000
JP1065	KEIHIN KO TOKYO	15,000
W1067	木更津港	15,000
JP1067	KISARAZU KO	15,000
W1081	浦賀水道	25,000
JP1081	URAGA SUIDO	25,000
W1083	横須賀港横須賀	11,000
JP1083	YOKOSUKA KO YOKOSUKA	11,000
W1085	京浜港根岸	11,000
JP1085	KEIHIN KO NEGISHI	11,000
W1086	千葉港中部	15,000
JP1086	MIDDLE PART OF CHIBA KO	15,000
W1087	千葉港南部	15,000
JP1087	SOUTHERN PART OF CHIBA KO	15,000
W1088	千葉港葛南	15,000
JP1088	CHIBA KO KATSUNAN	15,000
JP5510	MARINERS' ROUTEING GUIDE TOKYO WAN	100,000



海図W90「東京湾」とJP90「TOKYO WAN」以外の東京湾の海図は、平成30年2月9日に発行予定です。